



# ドップラーソーダ ARシリーズ



## 観測目的

- ◆ 常設観測用の全天候型
- ◆ 風況調査、大気拡散観測に
- ◆ 低層気象及び局地気象観測に

## 特 徴

- ◆ 大気境界層内の風向風速をモノスタティック方式によってリアルタイムで監視
- ◆ 風速、風速、乱流及び温度成層の時間空間分布を連続観測
- ◆ 「混合パルス送信方式」及び「新信号処理方式」の採用により探知能力が向上
- ◆ 大気の状態をリアルタイムで観測

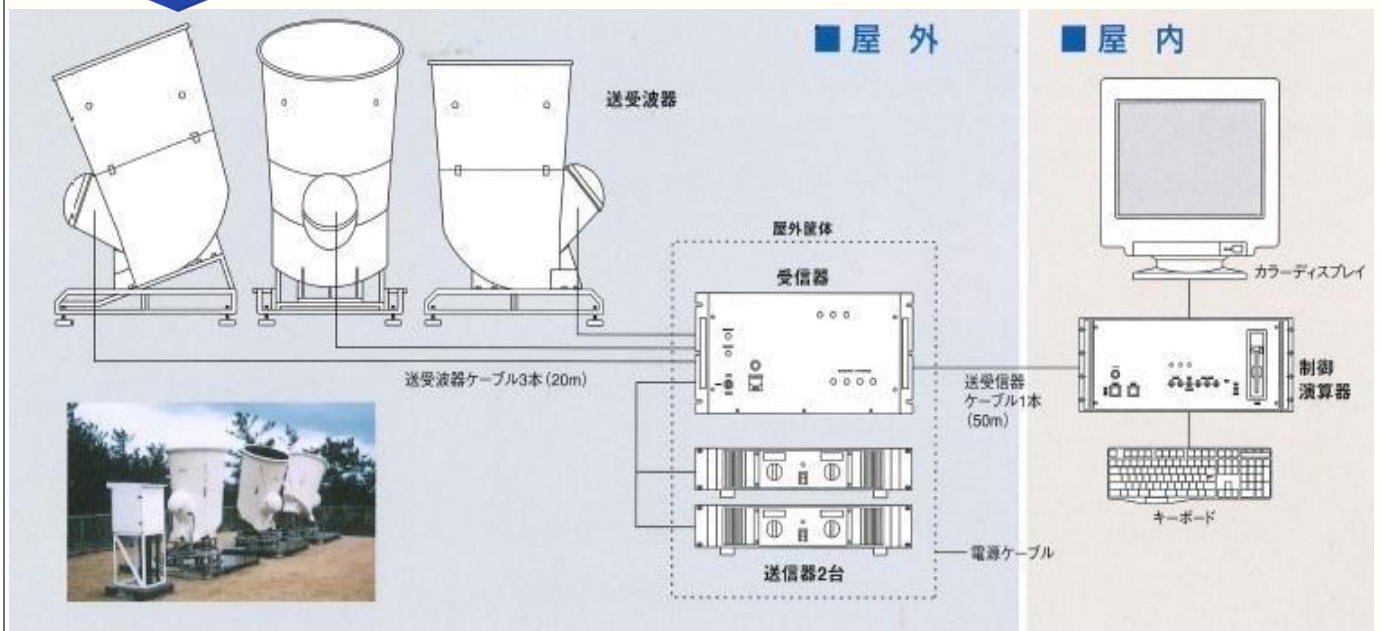
## 標準機器仕様

測定方式	: 3方向型モノスタティック方式
測定項目	: 高度別平均風速(U)、風向( $\theta$ ) 高度別平均成分風速( $V_x, V_y, W$ ) 温度成層ファクシミリ記録
信号処理方式	: FFT処理によるドップラーシフト量検知
測定対象高度	: 20~500m (レンジS) 50~1200m (レンジL)
風速レンジ	: 0~ 30m/s
送信周波数	: 2400Hz 標準 (2000~3000 Hz)
送信間隔	: 3, 4, 5秒 (S) 5, 6, 10秒 (L)
送信出力	: 900W (max、10段階設定可能)
高度分解能	: 20m (送信パルス幅による)
風速演算精度	: 水平成分0.3m/s以下または風速の5% 鉛直成分0.2m/s以下または風速の2%
風向演算精度	: 2deg
表示分解能	: 水平風速 0.1m/s 鉛直風速 0.01m/s 水平風向 1.0deg
重量	: 175kg/台 (送受波器)、166kg (屋外収納筐体)

## 構成品目

・送受波器	: 1 式
・送信器	: 1 式 (屋外筐体に組み込み)
・受信器	: 1 式 (屋外筐体に組み込み)
・演算器	: 1 式 (屋内設置)
・表示器	: 1 台 (屋内設置)
・送受波器ケーブル	: 3 本
・送受信器ケーブル	: 1 本

## 外形図



- ・記載内容は、予告なく変更することがありますのでご了承下さい。
- ・ご相談、ご用命の際は、下記の販売グループにお問い合わせ下さい。